



【教育目標】 自ら学び正しく判断して行動する国際性豊かな児童生徒の育成を
~~~~ 一人一人が輝く子どもの姿を求めて ~~~~

☆6月の目標

☆1学期の学習の  
まとめをしよう

☆元気なあいさつ

☆体をきたえよう

子どもたちの作文から

6月4日、国内では日本中の学校が「むし歯予防コンクール」で、ポスターや標語、作文コンクールが行われているところです。丈夫な歯が丈夫な身体、健全な精神をつくります。健康第一!

六年生 俳句を詠む

- ☆六年一組 春過ぎて 立夏も過ぎて 暑い夏 田原 侑来
- 夏が来た 入道雲は 見えるかな 山内 絢加
- エアコンが クールに変わる 立夏かな 田中 終羽
- ひまわりが 太陽気どりで えぼってる 秋本 登太
- ありたちが 家の中歩き もう立夏 大幡 もう立夏
- 立夏過ぎ 多くの花は 咲き乱れ 高杉 昌汰
- 暑くなり ハエがたかる 立夏かな 橋本 佳奈
- 立夏の日 心地良い風 吹いてくる 池田 真彬
- 立夏の日 本当に夏 スパークス美頼 出口 華蓮
- うらにわに 緑あふれる 立夏かな
- ☆六年二組 ゲームする 春雨ふって あそべない 倉橋 健斗
- 家に庭 桜の花ちる ひらひらと 小林 直矢

☆配布物のお知らせ

1 学校便り 9号

☆保護者会からの配布物

①

...主な日程...

- ・6月 4日 第1回漢字検定
- ・6月25日 1学期終業日
- ・8月 6日 2学期始業日

☆「なまえをつけてよ」を読んで  
赤地 理雄 (五年二組)

「えっ、勇太ってこんなにやさしかったんだ。」最初にこの本を読んだ時、私はそう思った。春花と勇太の最初の関係は、春花が勇太に話しかけても勇太は、なかなかうちとけてくれない。が、勇太が紙で折った子馬をくれたので、春花を気づかっていることが分かり、仲良くなれた。わたしは、この物語はわたしとよく似ていると思った。なぜなら、まだ、友だちではない人と遊んだ時、なにかのきっかけで、親友になったことがあったからだ。前からも気付いていたが、人は、見かけによらない。暗そうな人でも、優しい一面があったりするし、ぎゅくに明るく人でも、人が知らない意外な一面を持っている。読むので、人っておもしろいなあと思った。この物語を、読んで、人を見ためできめつけてはいけなさと、あらためて思った。これからも、人の面白い一面を見つけていきたい。

- 夏近し まだ春なのに もう暑い 永峯 蒼士
- 母の日に カーネーションを プレゼント 吉尾 亮太郎
- みずたまり ぼたぼたんと 春雨だ イレレジ愛子
- 夏近い 冷えた海で しおひ狩り 滝本 愛里来
- 桜に木 姫路城にて きれいだな ベネットエイジア
- すずめの葉 ひながピーピーうるさいな 山内 萌杏
- 草の中 つくしぼうやの せいくらべ 山本 夏鈴

